

1. 活動報告

☆小学校

○第5学年・「L6 アルファベットをさがそう」・2/4

○アルファベット(大文字)の字形そのものに注目をさせるため、多くの活動を取り入れた。また、本校の教育目標である仲間と協力して学習する場面を設定した。

(1)導入

・絵カードでアルファベットを確認する。絵カードを提示する際には、文字の一部分だけを見せるところからスタートして、文字の予想をさせながら答えていく。

・チャンツ「Alphabet Chant」

(2)活動

①黒板中央部分にアルファベットを貼り、男女別に並び、前に男女1名ずつ出てきて、ALTの話すアルファベットカードを取り合う。



男女対抗戦。



②列ごと1列に並び、背中に指定された大文字を書く。伝言ゲームの要領で行い、一番最後の人は、黒板に文字を書く。

③黒板に大きくアルファベット一文字を書く。文字の上から絵カードを貼り、文字を隠す。子供たちは、“What do you want?”と聞かれ、“I want a A card please.”などと答えながら、少しずつ絵カードを外していく。「Q」「R」などの文字は、ある程度外さないと分からなかった。



④教科書P24の線つなぎゲームを2問やった。

⑤チャンツ「What do you want?」

2. 成果・課題

- ・音声と文字をつなげる活動から入り、前時の確認をすることができた。また、ALTの口の動きに着目して発声しようとする姿が見られた。
- ・仲間とともに競う活動を取り入れることで、適度な緊張感をもって、学習に参加していた。
- ・字形に着目させるために、1時間の活動を組んだことで、似ている文字や日常生活で触れたことのある文字に気付いていた。

